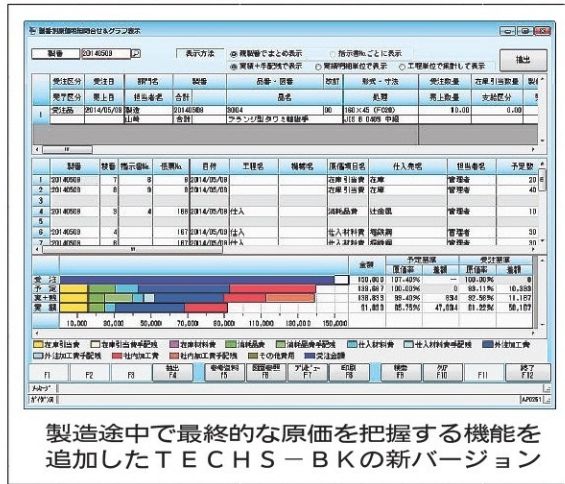




製造途中で最終的な原価を把握する機能を追加したTECHS-BKの新バージョン

業務用ソフトウェア 市本荘中ノ町、大道等
開発のテクノア(岐阜 社長)は、多品種少量

生産管理
システム

テクノア、最新版発売 原価を予測、予算超過防ぐ

生産の機械加工業向け生産管理システム「TECHS-BK(テックス・ビーケー)」の新バージョン(Ver. 3.2)を発売した。製造途中の仕掛かり段階で最終的な原価を把握する機能を追加した。価格は98万円から。

社内や外注加工費用などの原価を予測して集計したり、グラフで表示したりして、最終的な予測原価を把握できる機能を追加。予算超過などの問題を素早く確認できる。また、作業工程や作業時間の情報を収集する端末ハンディターミナルの読み込み回数などを減少させ、使い勝手を向上した。TECHSシリーズは、工程の進捗状況や原価を把握するシステムで、原価低減などに役立つ。